



平成29年10月20日

各 位

上場会社名 東海エレクトロニクス株式会社  
 代表者 代表取締役社長 大倉 慎  
 (コード番号 8071)  
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員管理本部本部長 森田 誠  
 (TEL 052-261-3211)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年7月28日に公表した平成30年3月期第2四半期決算累計期間及び平成29年4月27日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	390	400	250	116.28
今回修正予想(B)	20,500	520	560	370	171.34
増減額(B-A)	1,000	130	160	120	
増減率(%)	5.1	33.3	40.0	48.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	19,244	384	348	204	95.08

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	850	870	570	265.25
今回修正予想(B)	41,000	1,050	1,090	710	328.80
増減額(B-A)	1,000	200	220	140	
増減率(%)	2.5	23.5	25.3	24.6	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	41,309	1,005	1,027	731	340.55

#### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、自動車分野向け売上が堅調に推移していることに加え、FA・工作機械分野向け、情報通信分野向けの売上とも堅調に推移したことから、当初予想を上回る見通しとなりました。また、損益面においても、売上高の増加に加え各種経費の削減に取り組んだ結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも当初予想を上回る見通しとなりました。

通期の連結業績につきましても、第2四半期までの業績の推移を反映させ、売上高について増加する見通しとなりました。また、損益面においても、売上高の増加に加え収益率の改善等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも、当初業績予想を上回る見通しとなりました。

今後業績予想の修正が必要であると判断した場合は、速やかにお知らせいたします。

\* 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上